# 佐田に生きる人たちの農業を支えたい



労働者協同組合

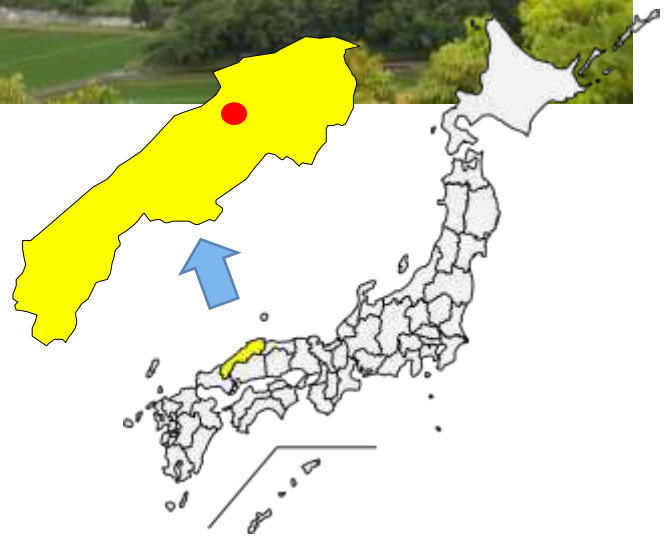
スキマプレーヤース

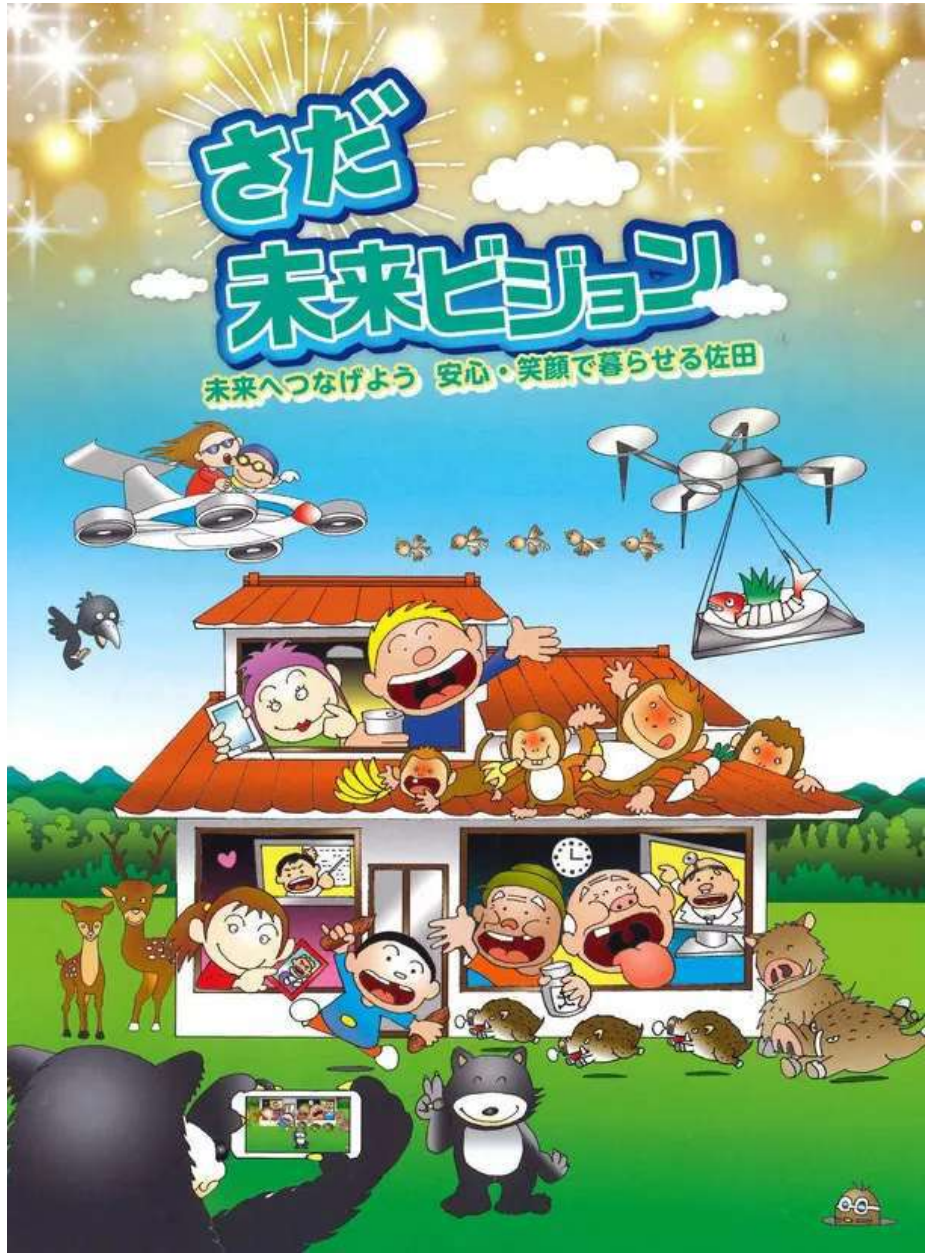
代表理事　安喰英男

# 出雲市佐田町はこんなところ

- 出雲市の最南端に位置する、中山間地域のまち
- 2005年（平成17年）の市町村合併により
  新・出雲市の一部となる
- 出雲市中心部から車で約30分
  出雲大社から南へ車で約40分
- スサノオノミコトを主祭神とする須佐神社が
  広く知られている
- 市町村合併時に4,406人だった人口は、現在2,560人
- 人口減少率は41.9%と市内で一番高く、高齢化率は50%
- 農業の担い手不足が顕著になってきている








# はじまりは「さだ未来ビジョン」



# 農村RMO事業を通じて感じた危機感





# 農を支えるプレーヤー集団の結成へ

## 設立の思い



労働者協同組合

スキマプレーヤース

地域の農業者、営農組織の高齢化と担い手不足は、年々深刻になっています。中でも農地の長い法面の除草作業は、営農上の大きな負担となっており、これら農地の管理ができなくなると、たちまち生活環境の悪化につながり、佐田町の農村風景も一変してしまいます。

将来にわたって佐田の原風景を守っていくために、農家だけでなく、非農家も含めた人たちの関わりを作りつつ、農地の除草活動を行っていくことが重要と考え、そのためのプレーヤー集団＝労働者協同組合を結成し、地域の一助になりたいと、法人を設立しました。

私たちの理念



労働者協同組合
スキマプレーヤーズ

# 佐田のつながりを守り、新しい幸せを作る

スキマプレーヤーズが大切にしているのは、
これまで佐田で育まれてきた人と人とのつながりと
仲間が無理なく、楽しく働けること。
今あるものを大切にしながら、
新しい関わり方や仕事をつくっていきたいと考えています。

## 私たちの理念



労働者協同組合
スキマプレーヤーズ

01
### 地域のコミュニティと新しいつながり

地域で大事にされてきたコミュニティを守りつつ、新しいつながりを創り出し、佐田の人たちの幸せに貢献します

02
### 健康で、働くことを楽しめる仲間へ

スキマプレーヤーズに集った仲間が健康で働くことを楽しみ、自身と地域に感動を生むサービスを作ります

# スキマプレーヤーズの概要

労働者協同組合
スキマプレーヤーズ

=その1　組合員構成など=

| | |
|---|---|
| 設立年月日 | 令和7年10月1日（発起人5名） |
| 所在地 | 出雲市佐田町反辺1846番地 |
| 組合員 | 16名(令和8年10月10日現在) |
| 年齢構成 | 20代　1名 |
| | 40代　2名（内1名は専従） |
| | 50代　5名 |
| | 60代　6名（内1名は地域外組合員、内1名はIターン者） |
| | 70代　2名 |

# スキマプレーヤーズの概要

労働者協同組合 スキマプレーヤーズ

=その２　定款記載事項=

事業　　(1) 佐田地域内の集落協定ネットワークに係る作業並びに事務局業務

(2) 農地草刈り応援隊の作業並びに事務局業務

(3) 耕作放棄地等を活用した農産物の生産、加工及び販売

(4) 有機農業の推進に係る活動

(5) 地域課題解決に向けて、農林業者が取り組みにくい部分のサポート

(6) 市所有施設の管理

(7) 上記の各号に付帯する一切の業務

出資金　　1口　5,000円

# スキマプレーヤーズの今

労働者協同組合
スキマプレーヤーズ



01
**農地・草刈り支援**

草刈りや農地管理など、個人では負担の大きい作業を地域で支えます。



02
**集落協定ネットワークの活動支援**

集落協定の連携による草刈り・農地保全など、地域で取り組む共同活動を支援します。



03
**耕作放棄地の活用**

山々に囲まれた佐田の長所を活かし、出雲榊の栽培実証や耕作放棄地での栽培試験を通じて、地域ブランドづくりに取り組みます。

# 今春から本格的に始動

労働者協同組合
スキマプレーヤーズ




労働者協同組合
スキマプレーヤーズ

春はもうすぐ。農作業シーズンの幕開けと同時に、草刈りのシーズンも始まります。
体にきつい草刈り作業ですが、家まわりの環境の維持と、美しい佐田の農山村の風景を守っていくためには、欠かせない作業です。
わたしたち「労働者協同組合スキマプレーヤーズ」は、佐田町内の農地の除草をお手伝いするため、昨年の秋に結成した会社です。
農地の草刈りにお悩みの方は、どうぞお気軽に、ご相談ください。

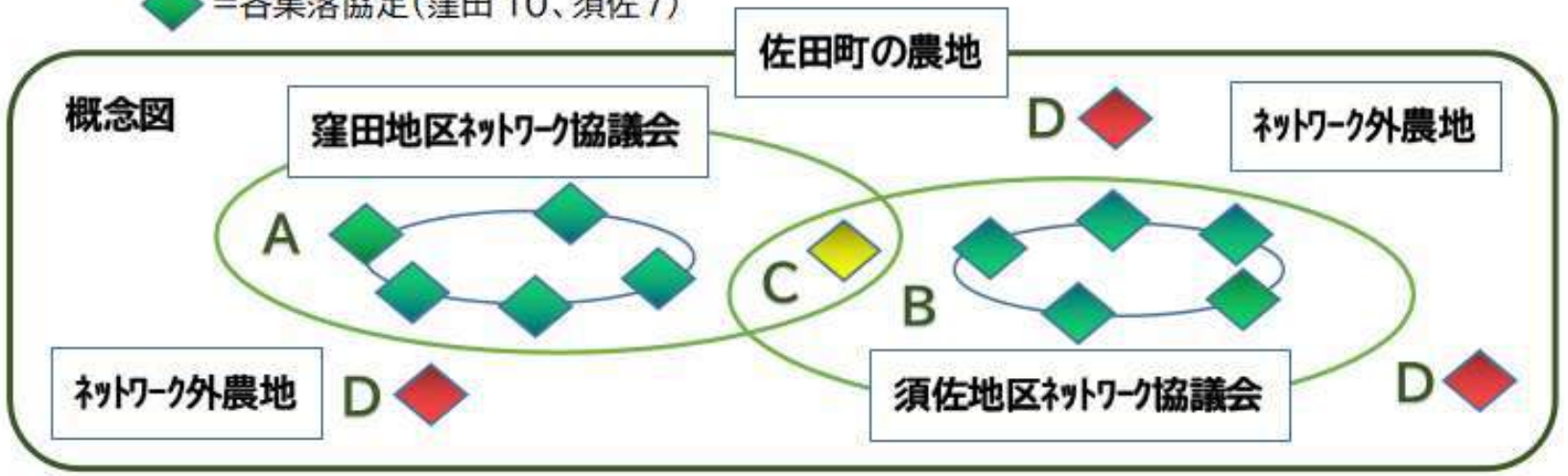
代表理事　安喰英男



# 佐田の農地除草を地域の総力でカバー

労働者協同組合
スキマプレーヤーズ

草刈り支援の仕組み
=各集落協定(窪田10、須佐7)




農地区分別草刈り作業費

| 区分 | | 1時間当たり賃金(燃料、刈払機込み) | 作業主体 |
|---|---|---|---|
| A | ネットワーク内農地 | 各集落協定ごとで異なる | 各種集落協定 |
| B | 〃 | 〃 | 〃 |
| C | 草刈り応援隊 | 2,000円(依頼面積の推移によっては、今後変更になる可能性あり) | 各協定からの登録者<br>スキマプレーヤーズ |
| D | ネットワーク外農地 | 2,000円(源泉前。燃料はスキマ負担) | スキマプレーヤーズ<br>作業協力者 |

# 出雲の榊で農地と山を守りたい

労働者協同組合
スキマプレーヤース





# スサノオ人の力を信じて



神須佐能袁命(かむすさのをのみこと)の詔りたまひしく、
「此の国は、小さき国なれども国処(くにどころ)なり。故、我が御名(みな)は、木石に著けじ」
と詔りたまひて、即ち己が命の御魂(みたま)を鎮め置き給ひき。
然して、即ち大須佐田(おほすさだ)、小須佐田(をすさだ)を定め給ひき。
故、須佐と云ふ。

出典：『出雲國風土記』飯石郡須佐郷条

# ご清聴ありがとうございました

